

! バッテリーの残量がなくなった時は、できるだけ速やかに充電すること。また長期間使用しない時も最低半年に1回必ず充電すること。

⊘ 分解・改造しない
感電・けがの原因になります。

! シンナー等揮発性の薬品で本製品を拭いたりしない。
変質の原因になります。

! 充電は消灯してから行うこと。
点灯した状態で充電はできません。

⊘ ACアダプター、DC12V/24Vカーテラダのコードを振り回したり、無理に引っ張ったりするなど乱暴に扱わない。
感電・故障の原因になります。

⊘ 周囲温度が10℃～35℃の範囲で充電を行うこと。
鉄粉・切削油・切削屑・溶接火花・油脂等がかかるところで使用しない。
損傷・故障の原因になります。

⊘ 落下したり、ぶつけたり、強い衝撃を与えない。
故障・損傷の原因になります。

! 吊り下げで使用する場合、付属の落下防止用フイヤーで落下防止の処置を図ること。
強風時は、使用を中止すること。
器具の破損・けがの原因になります。

⊘ バッテリーからの液が目に入った場合、こすらずに直ちに水で洗い流し、医師の治療をうけること。
失明や目に障害が現れる原因になります。

⚠️ 注意

! 充電しないときは、ACアダプター、DC12V/24Vカーテラダをコンセントから抜くこと。
故障・損傷の原因になります。

⊘ ACアダプター、DC12V/24Vカーテラダのコードを振り回したり、無理に引っ張ったりするなど乱暴に扱わない。
感電・故障の原因になります。

⊘ 充電するときは、必ず屋内の水やホコリが、かからない換気された場所で行うこと。
火災・故障の原因になります。

⊘ 本製品は防雨型です。絶対に水中では使用しない。
感電・事故の原因になります。

⊘ 点灯中LEDを直視しない。
また人の目に向けない。
めまいや気分が悪くなったり、目に障害が現れる原因になります。

⊘ コードの被覆に傷がついたまま使わない。
感電・火災の原因になります。

⊘ 本製品は防雨型です。絶対に充電しない。
感電・火災の原因になります。

⊘ ACアダプター、DC12V/24Vカーテラダのコードを束ねたまま充電しない。
またコードの上に物を置いて充電しない。
火災・事故の原因になります。

⊘ コードの被覆に傷がついたまま使わない。
感電・火災の原因になります。

⊘ 周囲温度は0℃～40℃の範囲で使用すること。
火災・事故の原因になります。

⚠️ 警告

! 周囲温度は0℃～40℃の範囲で使用すること。
火災・事故の原因になります。

⊘ 本製品を直射日光の当たる場所や炎天下の車内など高温の場所で保管、放置しない。
火災・故障の原因になります。

HATAYA

保管用
L177

充電式LED吊り下げ灯

⚠️ LTL-20B型<屋外用>

取扱説明書
この度は、充電式LED吊り下げ灯をお買い上げいただき誠にありがとうございます。また、充電式LED吊り下げ灯をお買い上げいただき誠にありがとうございます。また、本製品のご使用には必ず本説明書をお読みいただき正しくお使いください。



【安全上のご注意】

重要
本説明書は製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになる人や他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、必ずお守りいただくことを以下の通り表示しております。表示の内容をよくご理解してから本文をお読みください。

⚠️ 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⊘ この記号は、禁止行為であることを示しています。

⚠️ 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

! この記号は、行為を強制したり指示する内容を示しています。

【仕様】

型式	電池仕様	光源	点灯時間 (h)	充電時間 (h)	摘要	質量 (kg)
LTL-20B	リチウムイオン電池内蔵 (7.4V/15.600mAh)	20W LED (明るさ2段階切り替え式)	Hi時/連続約6 Low時/連続約12	約6~7	ACアダプター DC12V/24Vカーテラダ 落下防止用フイヤー付属	1.8

※製品の仕様は品質向上のため、予告なしに変更する場合があります。

※仕様は品質向上のため、予告なしに変更する場合があります。

製品に異常が感じられる場合はお買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。

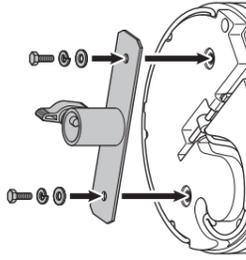
発売元 **株式会社ハタヤリミテッド**

顧客サービスデスク 0120-686-888 (通話料無料)

ホームページ <http://www.hataya.jp>



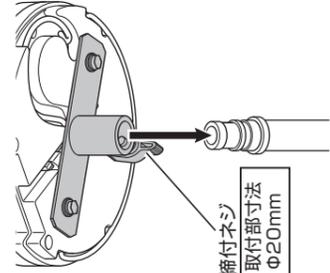
リチウムイオン電池はリサイクルすることが出来ます。資源を有効に活用するため充電式電池リサイクル業者へお持ちいただくか、自治体の指示に従ってリサイクルにご協力いただけますようお願い致します。(電池は分解せずそのままお持ちください。)



オプションの三脚用継手を使用すれば、ハタヤ三脚スタンドに取り付けて使用することができます。

【三脚スタンドへの取り付け方について】

■LTL用三脚継手
型式 **LTL-1**



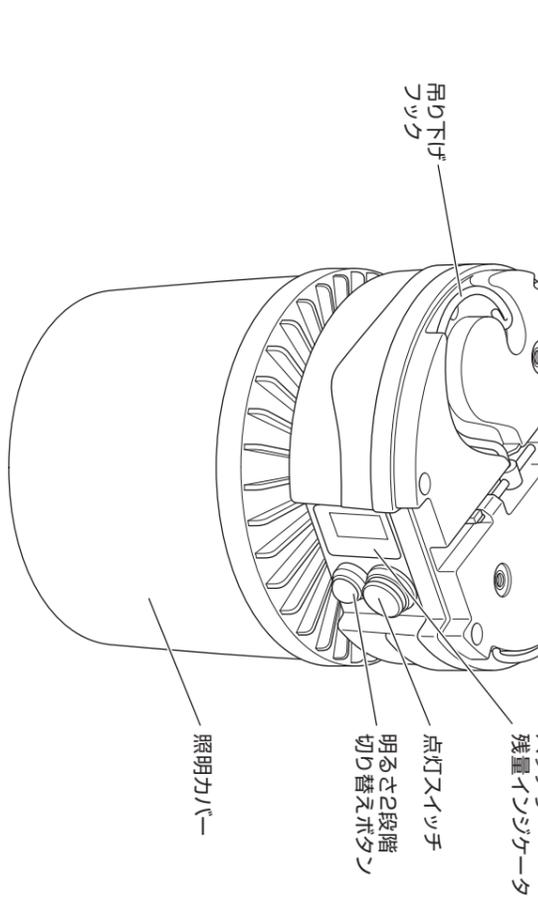
締付ボジ
取付部寸法
φ20mm

! 三脚スタンドに取り付け使用する場合は安定した地面に垂直になるように設置し、また屋外使用時で風の強い日は特に注意し、砂袋等のおもりで十分な転倒防止の処置を図ってください。



持ち手

【各部名称】



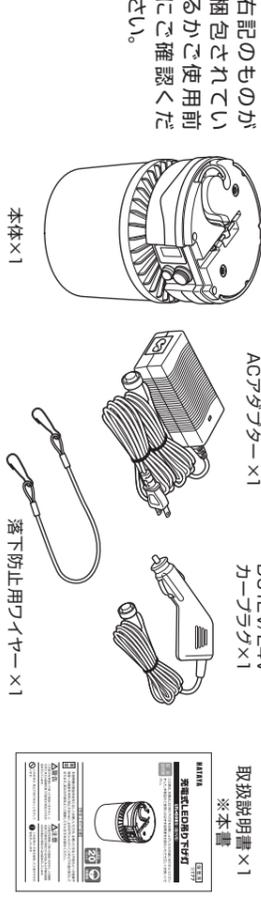
バッテリー
残量インジケータ

点灯スイッチ

明るさ2段階
切り替えボタン

照明カバー

【梱包内容】



ACアダプター×1

DC12V/24V
カーテラダ×1

取扱説明書×1
※本書

右記のものが梱包されています。右記のものをご使用前にご確認ください。

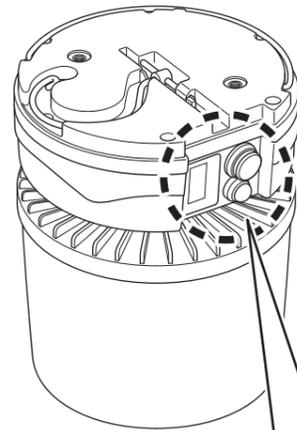
本体×1

落下防止用フイヤー×1

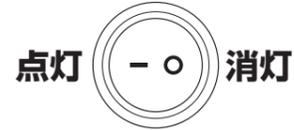
【LEDに関するご注意】

LED光源にはばらつきがあるため、LED光源毎に発光色・明るさが若干異なる場合があります。

【点灯、バッテリー残量表示について】



点灯スイッチ



明るさ2段階切り替えボタン

点灯状態	点灯時間
50%点灯(Low)	約12時間
100%点灯(Hi)	約6時間

ボタンを押す毎に、Hi/Low点灯を切り替えられます。

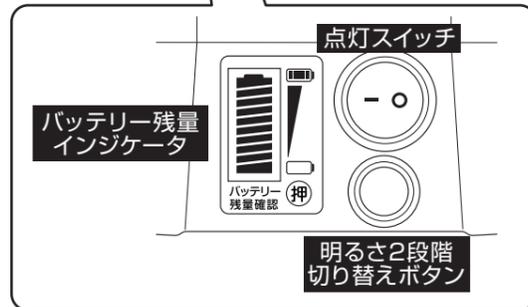
バッテリー残量インジケータ

押 ボタンを押している間、バッテリーの残量が表示されます。
(常時表示はできません)

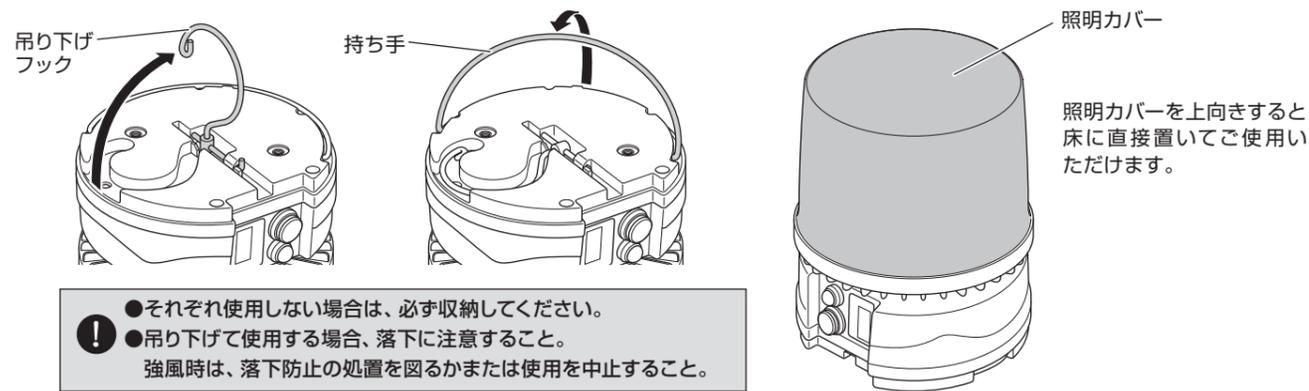


バッテリー残量がなくなると、インジケータの表示は全て消えます。表示が赤色の場合は、早めに充電を行ってください。

点灯スイッチON/OFFにより、インジケータの残量表示が多少変化します。



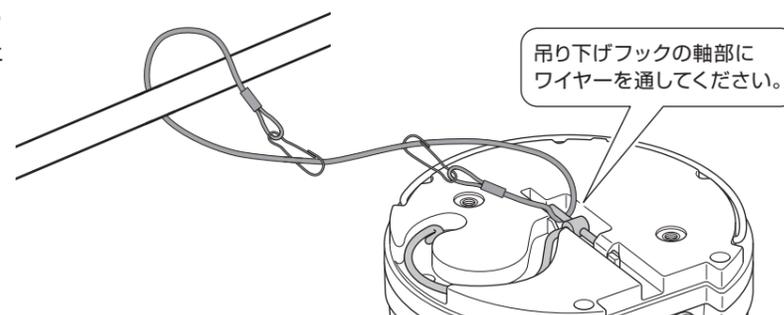
【収納式吊り下げフック、持ち手及びその他の使用方法】



- それぞれ使用しない場合は、必ず収納してください。
- 吊り下げて使用する場合、落下に注意すること。強風時は、落下防止の処置を図るかまたは使用を中止すること。

【落下防止ワイヤーについて】

吊り下げて使用する時は落下しないよう付属の落下防止用ワイヤーで落下防止の処置を行ってください。



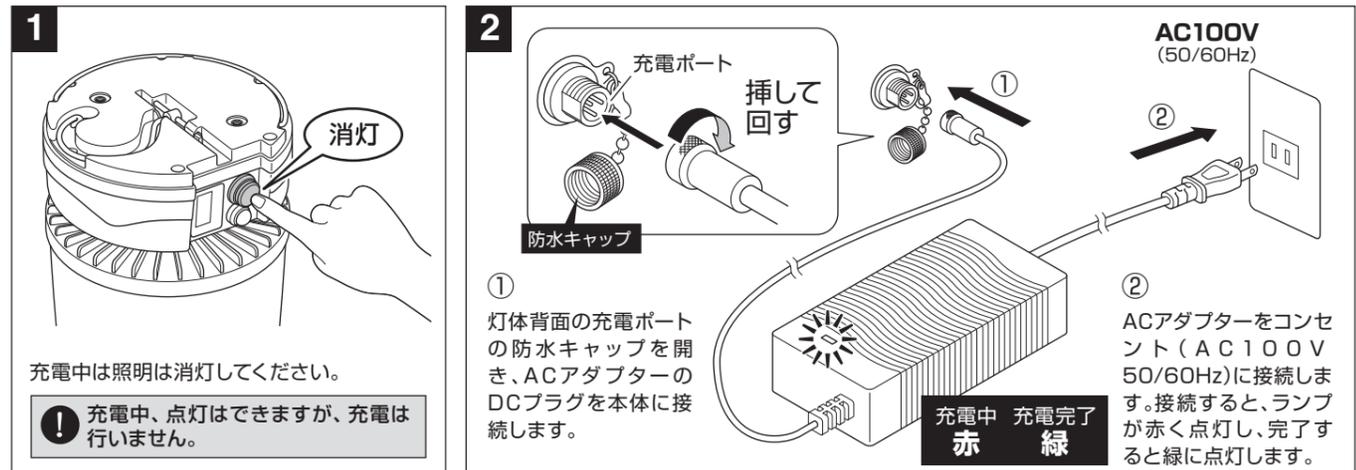
【充電方法】

- 初回使用時は充電してからご使用ください。
- ACアダプター、DC12V/24Vカープラグのコードは束ねず、ほどいてからご使用ください。
- 充電は必ず屋内の水やホコリがからまない換気された場所で行ってください。
- 充電完了後、ACアダプター、DC12V/24Vカープラグは挿しっぱなしにせず、早めに抜いてください。
- 充電後は防水キャップをしっかりしめてください。
- 充電中、本体が温かくなりますが、異常ではありません。
- バッテリーの残量がなくなった時はできるだけ速やかに充電してください。また長期間使用しない時も **最低半年に1回** 必ず充電してください。

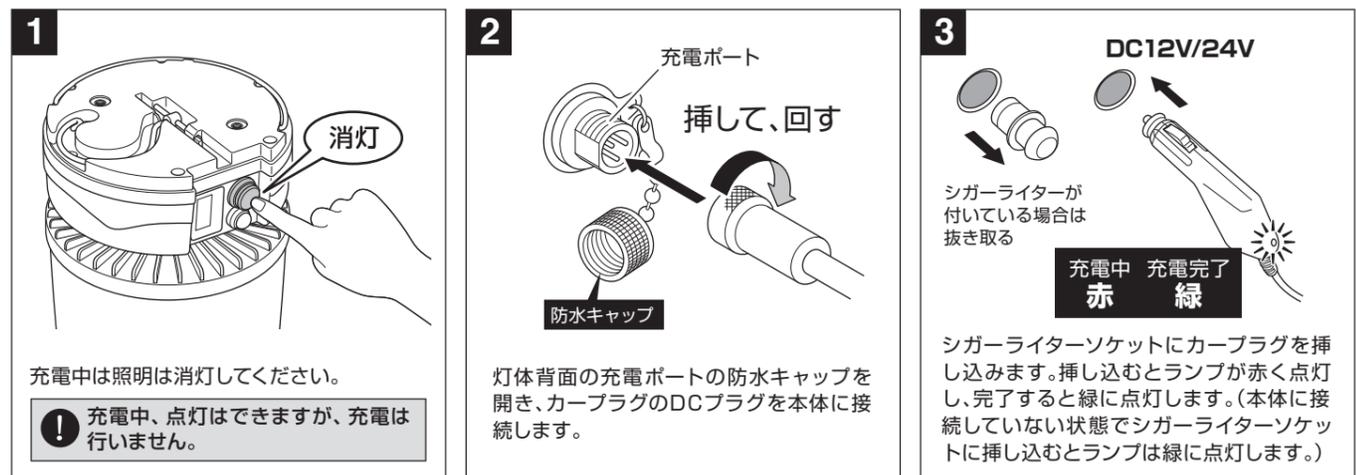
充電時間
約6~7時間

ACアダプター
DC12V/24Vカープラグ
※充電時間は目安であり、多少前後します。

ACアダプターを使用して充電する場合 (AC100Vコンセントを使用する場合)

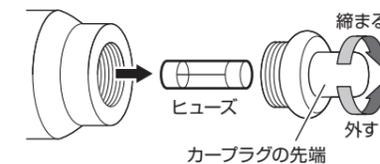


DC12V/24Vカープラグを使用して充電する場合



【ヒューズについて】

カープラグを接続して、充電されない場合はカープラグ内のヒューズが切れていないか確認してください。ヒューズが切れていない場合は、再度カープラグをソケットに挿し込んでください。



※市販されている同じ定格のヒューズ(250V/5A 長さ約30mm)をご使用ください。
※ヒューズを針金などで代用しないでください。
※ヒューズを交換しても再び切れる場合は、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。

- 一部車種によってエンジンをOFFにした状態でも、シガーソケットに電源が供給される場合があります。バッテリー上がりの原因となりますので、充電をしないときは必ず、DC12V/24Vカープラグはシガーソケットから抜いてください。
- DC12V/24Vカープラグを自動車のシガーソケットで使用する場合はマイナスアース車に限ります。プラスアース車では使用できません。
- 充電はエンジンをかけた状態で行い、エンジン停止中は充電しない。(アイドリング中は周囲の環境に注意してください)
- 充電中は車から離れず、絶対に無人で行わない。
- 一部車種によって取り付けられない場合があります。
- 周囲温度が10℃~35℃の範囲で充電を行うこと。